

だいすけ

<https://www.instagram.com/daisuke23888/>

<https://s3b.astro.ncu.edu.tw/sjlp/>

2024 年 12 月 17 日

科學日文聽力練習 推敲結果

— Session 73 —

<https://meet.google.com/wja-vwur-xdc>

＞ 推敲前

- ≫ 隕石が大気圏に入るとき、一部が燃える現象は流れ星と呼ばれます。大気圏で燃え尽きる隕石が多いです。

＞ 推敲後

- ≫ 宇宙空間を飛んでいる流星体が大気圏に入るとき、一部が燃える現象は流れ星と呼ばれます。大気圏で燃え尽きる流星体が多いです。

＞ 解説

- ≫ 新聞記事ではあまり正確に説明されていないように思います。宇宙空間にある小さな物体を流星体 (meteoroid) といい、大気圏内で燃えて光っている流星体を流星 (meteor) といい、全てが燃え尽きずに一部が残って地上に落ちてきたものを隕石 (meteorite) といいます。

＞ 推敲前

≫ 研究チームは魚の受精卵から人に感染可能なノロウイルスを合成し、世界で初めての成功となりました。

＞ 推敲後

≫ 研究チームは魚の受精卵 **を使って** 人に感染可能なノロウイルスを **世界で初めて合成することに成功しました**。

＞ 解説

≫

＞ 推敲前

- ≫ 将来、ワクチンの開発やウイルス増殖の仕組みの解明などが期待されています。

＞ 推敲後

- ≫ ワクチンの開発やウイルス増殖の仕組みの解明などが期待されています。

＞ 解説

- ≫ または、「将来的にワクチンの開発やウイルス増殖の仕組みの解明などにつながることを期待されています。」

＞ 推敲前

≫ マレー半島は多くの政権交代を経て、現在もオイルロードの要所です。

＞ 推敲後

≫ マレー半島は 古来より海上交易の拠点で、現在もオイルロードの要所です。

＞ 解説

≫ 文の前半と後半の接続が良くないように感じられます。

＞ 推敲前

- ≫ 常識を超えた災害は課題となった一方、トランプ米大統領は地球温暖化を「デマ」とし、まるでかつて天動説に固執したローマ教会のように見えます。

＞ 推敲後

- ≫ 常識を 超える 災害 を課題と認識する科学者が多い 一方、トランプ米大統領は地球温暖化を「デマ」とし、まるで天動説に固執した かつての ローマ教会のように見えます。

＞ 解説

≫

＞ 推敲前

- ≫ 大気圏に入ると気体が押しつぶされることで温度が上がり、隕石の岩石が溶けて燃えるため、流れ星として見えることも多い。

＞ 推敲後

- ≫ 大気圏に入ると気体が押しつぶされることで温度が上がり、隕石を構成する岩石が溶けて燃えるため、流れ星として見えます。

＞ 解説

- ≫ 前の文が「です・ます」調で終わっているなので、この文も「です・ます」調にしましょう。

＞ 推敲前

- ≫ 研究チームは人工的に作った DNA を細胞に入れ、ゼブラフィッシュの胚に注入する方法で合成・増殖に成功しました。

＞ 推敲後

- ≫ 研究チームは人工的に作った DNA を細胞に入れ、ゼブラフィッシュの胚に注入する方法で合成・増殖に成功した。

＞ 解説

- ≫ 前の文が「だ・である」調で終わっているなので、この文も「だ・である」調にしましょう。

＞ 推敲前

- ≫ 古くからモンスーンを利用した交易が行われ、マラッカ海峡は今も重要な海上交通路である。

＞ 推敲後

- ≫ マラッカ海峡では古くからモンスーンを利用した航海が行われ、今も重要な海上交通路である。

＞ 解説

- ≫ または、「マラッカ海峡では古くからモンスーンを利用した航海により盛んに交易が行われ、今も重要な海上交通路である。」。

＞ 推敲前

- ≫ この地域で 11 月下旬、非常にまれなサイクロン「センヤール」が発生し、スマトラ島上陸も 100 年ぶりとは報じられた。

＞ 推敲後

- ≫ 非常にまれなことに、この地域で 11 月下旬、サイクロン「センヤール」が発生し、スマトラ島上陸も 100 年ぶりとは報じられた。

＞ 解説

≫

＞ 推敲前

- ≫ 専門家は気候変動による異常災害への備えを訴えるが、プトレマイオスが唱えた天動説に固執し続けたローマ教会の姿と重なってみえる。

＞ 推敲後

- ≫ 専門家は気候変動による異常災害への備えを訴えるが、
気候温暖化をデマと主張するトランプ大統領の言動は、プトレマイオスが唱えた天動説に固執し続けたローマ教会の姿と重なってみえる。

＞ 解説

≫